

2020年1月31日[金]

13時から18時

会場

韓国国立子ども青少年図書館4階講堂
[ソウル地下鉄2号線江南駅12番出口]

参加費無料、要事前登録

童謡を子どもの心に

日韓童謡国際フォーラム

Japan-Korean International Forum on Children Songs
Providing Children Songs for Children's Heart.

日韓を代表する童謡詩人
まど・みちおとユン・ソクチュンの童謡の世界

基調講演 13時30分から14時10分
張晟喜

[法政大学国際日本学研究所、
日韓童謡研究者]

「まど・みちおと
ユン・ソクチュンの童謡比較」

特別企画 13時10分から13時30分

「ユン・ソクチュン物語と童謡を歌う」
「まど・みちお物語と童謡を歌う」

●国際フォーラム開催の趣旨●

まど・みちおは日本を代表する童謡作家で、尹石重(ユン・ソクチュン)は韓国を代表する童謡作家である。この二人の偉大な童謡詩人はどのような童謡を残しており、二人の童謡は両国の子どもにどう歌われてきたかを明らかにする。特に、詩としての観点、音楽としての観点から見ていく。「日韓童謡国際フォーラム」を通して童謡を失いつつある現代の子どもたちの心に童謡を与えることへの寄与を目指す。

●連絡先●

日韓童謡国際フォーラム準備委員会
[日本] sunghee.jang.512@gmail.com
[韓国] moathink@hanmail.net

○主催

[日本]
日本学術振興会(JPSS)平成29-31年度科学研究費助成事業—若手研究(B)「まど・みちおとユン・ソクチュンの童謡の比較—歌われる童謡を巡って」[研究課題番号:17K13437]
[韓国]
方定煥研究所日韓童謡国際フォーラム準備委員会

○後援

[日本]
法政大学国際日本学研究所、日本児童文学者協会、こすもすの会、有限会社ユージンプランニング
[韓国]
国立子ども青少年図書館、韓国児童文学者協会、韓国児童文学学会、社団法人新芽の会

セクション1 詩の観点 14時10分から15時30分

畑中圭一[児童文学研究者]

「日本童謡史におけるまど・みちお」

キム・ヨンヒ[韓国児童文学学会会長]

「ユン・ソクチュンの童謡文学と
詩の意識」

セクション2 歌の観点 15時40分から17時20分

チャン・ユジョン[檀国大学教養学部教授]

シン・ヘスン[延世大学音楽科教授]

「ユン・ソクチュン童謡:読む・見る・歌う
—〈ユン・ソクチュン童謡百曲集〉を
中心に」

田中修二[童謡研究家、ピアニスト]

「音楽的視点から見た
まど・みちお作品の魅力」

セクション3 総合討論 17時30分から18時